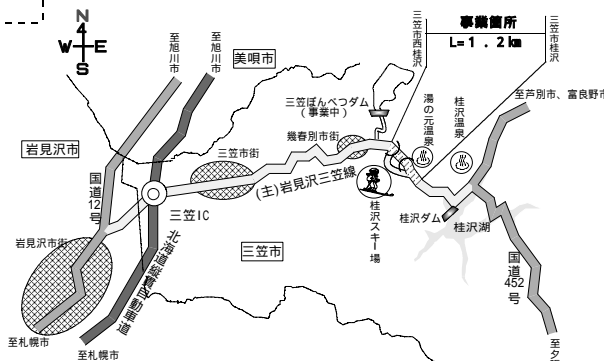


## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：北海道開発局建設部地方整備課  
担当課長名：吉井厚志

事業名	主要地方道 岩見沢三笠線 <small>いわみざわみかさ</small>	事業区分	地方道	事業主体	北海道												
起終点	自：北海道三笠市西桂沢 至：北海道三笠市桂沢 <small>みかさ にしかつらざわ</small> <small>みかさ かつらざわ</small>	延長	1.2 km														
事業概要	主要地方道岩見沢三笠線は、岩見沢市から三笠市に至る約21.9kmの幹線道路であり、富良野方面から主要地方道美唄富良野線及び国道452号を經由し北海道縦貫自動車道三笠ICへのアクセス路線として、さらに桂沢湖周辺の観光施設への連絡路として重要な路線である。当該区間は、急勾配、急カーブなどの隘路区間の解消を目的とした、トンネルを含む延長1.2kmの2車線整備である。																
H6年度事業化	H年度都市計画決定 (H年度変更)	H6年度用地着手	H9年度工事着手														
全体事業費	約40億円	事業進捗率	80%	供用済延長	0 km												
計画交通量	2,800台/日																
費用対効果分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年													
	(事業全体)	(残事業)/(事業全体)	(残事業)/(事業全体)	平成15年													
	1.9	8/35億円 事業費：7/34億円 維持管理費：1/1億円	68/68億円 走行時間短縮便益：66/66億円 走行費用減少便益：2/2億円 交通事故減少便益：0/0億円														
	(残事業)																
	8.5																
感度分析の結果	交通量変動：B/C=2.1(交通量+10%)      B/C=1.7(交通量-10%) 事業費変動：B/C=1.8(事業費+10%)      B/C=2.1(事業費-10%) 事業期間変動：B/C=1.8(事業期間+20%)      B/C=2.0(事業期間-20%)																
事業の効果等	・個性ある地域の形成(主要な観光地である桂沢湖及び富良野方面へのアクセス向上が期待される) ・他のプロジェクトとの関係(道路整備に関するプログラムに位置づけられている)他1項目に該当																
関係する地方公共団体等の意見	岩見沢三笠線は、南上川地区との連携強化、桂沢湖周辺の観光アクセス路及び空知管内の広域観光ルートを形成等の重要な役割を果たすことが期待されており、三笠市をはじめとする10市16町1村の首長で形成する空知地方総合開発期成会から早期整備の要望を受けている。																
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	事業着手後に国道452号及び主要地方道美唄富良野線が供用し、中空知と上川南部を結ぶ広域道路網が形成され、岩見沢三笠線の交通量が増加している。																
事業の進捗状況、残事業の内容等	平成15年度までに、路盤・舗装工L=520m、湯の沢大橋の上部架設が完了し、桂沢トンネルの掘削にも着手している。残事業は、路盤・舗装工L=370m、湯の沢大橋の塗装工及び桂沢トンネルの掘削・覆工等である。																
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	用地処理で難航したが平成12年までに用地買収を終了し、全線にわたり工事を進めており、平成16年度に全線供用予定である。																
施設の構造や工法の変更等	近接している温泉旅館等に配慮し、トンネル掘削工法を発破掘削から機械掘削に変更。																
対応方針	事業継続																
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。																
事業概要図	<div style="display: flex; align-items: center;">  <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>供用中</td> <td>—————</td> </tr> <tr> <td>事業中</td> <td>■ ■ ■ ■ ■</td> </tr> <tr> <td>平成16年度新規事業 [再評価対象事業]</td> <td>▨ ▨ ▨ ▨ ▨</td> </tr> <tr> <td>うち供用中 [再評価対象事業]</td> <td>▨ ▨ ▨ ▨ ▨</td> </tr> <tr> <td>調査中</td> <td>□ □ □ □ □</td> </tr> </tbody> </table> </div>					凡 例		供用中	—————	事業中	■ ■ ■ ■ ■	平成16年度新規事業 [再評価対象事業]	▨ ▨ ▨ ▨ ▨	うち供用中 [再評価対象事業]	▨ ▨ ▨ ▨ ▨	調査中	□ □ □ □ □
凡 例																	
供用中	—————																
事業中	■ ■ ■ ■ ■																
平成16年度新規事業 [再評価対象事業]	▨ ▨ ▨ ▨ ▨																
うち供用中 [再評価対象事業]	▨ ▨ ▨ ▨ ▨																
調査中	□ □ □ □ □																

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。